



# きりんぐみだより



2019年度 10月号 尚徳福祉会 生麦保育園

朝夕の寒暖はありますが、心地よい気候になってきました。子どもたちは運動会という一つの大きな行事を成し遂げそれぞれが、自信を持ち顔の表情も一段と頼もしくなりました。園庭で遊んでいると空には赤とんぼがたくさん飛んでいて、思わず『トンボのめがねは水色眼鏡』と口ずさんでいます。秋の爽やかさを感じながら保育をしていきたいと思ひます。

## ☆プール閉い☆

登園をすると『今日はプールやるの?』と楽しみにしていた子どもたち。最初の頃は顔に水がかかると『つめたい』と言っていました。が今では『先生見てね』と顔を水につけ『できたー』と大喜びでした。

プール閉いでは、この夏頑張ってきた【ワニ泳ぎ】や【洗濯機】などを皆の前で披露しました。披露するまで『ドキドキする』と緊張していましたが、沢山の拍手をもらうと嬉しい表情の子どもたち。最後は楽しみにしていた【かき氷】を食べました。皆で食べるかき氷はおいしく、見つめ合い『おいしいね』と言。食べ終わると『おかわりあるかな?』と気にしていました。

毎日のプールチェック、水着やタオルの準備、お洗濯ありがとうございました。

## ☆おしろい花~パート2~☆

事前に水の中におしろい花を入れて凍らせたものを用意し子どもたちに見せると『お花が凍っていてとれないよ』と不思議そうにしていたが、どうやったら氷が溶けるか考え、りす組の子どもたちがやってくると『氷を触ってこすれば溶けるよ』と教えていました。段々と氷が溶け花が出てくると『あと少しだ』と皆で協力する姿が見られました。無事に花が出てくると『はいどうぞ』とりす組の子に花をプレゼントしていました。花の色素が取れ水がピンク色になると『綺麗なピンクだね』とコップによそってジュース屋さんを開き『いらっしゃいませー』とりす組の子や友だち、保育者にジュースを配ってました。

園庭にあるおしろい花がなくなると『お花なくなったからまた咲くようにお水あげよう』と次の日から水をあげるのが日課になっています。



## ☆津波訓練☆

実際に生麦小学校の屋上に逃げ津波訓練に参加をしました。

月に一回行っている避難訓練とは違い、小学校に避難することで子どもたちは少し緊張している姿が見られました。移動中も『今はしーだよ』と真剣に取り組み避難することができました。

屋上に着いてから津波について保育者が話をし『大きい地震がきて津波がきたら保育園も海の中になるかもしれません』と伝えると『えっ?』と驚いた表情になっていました。今後も避難訓練を通して避難方法や『おかしも』の大切を伝えていきたいと思ひます。

## ☆運動会☆

運動会の練習をしていると『今日は何する?』『パラバールンやりたい』と楽しみにし、期待を胸に当日を迎えました。当日は緊張している子、張りきる子、友だちと楽しそうに参加している子と色々な表情が見られました。子どもたちは本番に強く、どの競技も笑顔で自信満々の表情でとても頼もしかったです。

親子競技で行なった【パプリカ】のダンスでは保護者の方も振り付けを覚えて下さりありがとうございました。運動会で得た自信を次の【おたのしみ会】に繋げていきたいと思ひます。

運動会へのご参加、温かいご声援とご協力、本当にありがとうございました。

## ☆お知らせ☆

○10月18日(金)に幼児クラスでバス遠足に行きます。行き先は、八景島シーパラダイスです。

持ち物、時間等、詳細は後日別紙にてお知らせ致します。